日刊【1】（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月19日運輸省特別扱承認第684号

磐城日日新聞　昭和26年（1951）10月13日（土曜日）　第358号

磐城日日

發行所
社團法人 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

縣主催の農業改良 第二回農業共進會

白河、矢吹で盛大に行う

福島縣主催、第二回農業共進會は來る二十五日から三十一日まで一週間白河市及び矢吹町に於いて盛大に開催されるが、その該心となるものは農業改良の展示会で會期中に於ける主なる行事としては縣下牛馬耕大会、四Hクラブの歌競表会、種苗即賣會、縣下農業委員大會、全農業改良推進員大会、關東北弓道大會、關東北観光紹介大会並に民謡大会、花火大会、白河市制三周年記念假裝行列等多彩な行事が計画されている

会場は農業改良館、畜産館、農業機械館、生活文化館、保健衛生館、農村電化館、らく農館、農村手藝館その他の七館に及び開館は午前九時より午後四時迄となつている尚期間中は会場の巡回バス及び各地より会場直通の臨時バスが運轉され、國鐵でも福島——白河間に臨時列車を增発することになつた

入場は無料であり農民は勿論一般の參觀が相當あるものと豫想され、白河矢吹の全旅館は割引大サービスで歡迎するとの事である、このため縣の宣傳隊はトラックで会津若松から相馬、双葉、平、小名浜、上遠野を經て石川にかけて參觀者の誘致と出品勸誘に奔走している

渡邊村會開く

消防條例の改正等審議

渡邊村会は十一日午前九時より役場会議室に於て開催次の議案について審議した

議案第三十四号＝渡邊村税條例一部改正については昭和二十六年條例第四十二號の一部審査委員会の委員手当及び旅費の支給について一般職員の給與に準じ手當は一日二百円となし第六十七條、第六十八條は削除することに決定した

議案第三十五號＝渡邊村消防團條例並に消防団規則設定について消防組織法第十五條の二第四項の規定による本村消防團員の定数を百五十名とすること、また消防團員の任免服務等に關する條例第一條より第十一條までを高木村長より説明あり審議の結果原案通り可決した

なお団長一名、副團長一名、庶務部長一名、分團長二名、副分團長二名、班長十名、副班長十名と定員の変更を決定して正午終了した

鷲君辯論大會に出場

十三日前農相廣川弘禪氏の出身地である石川郡石川高校に於いて行われる前農相優勝杯爭奪縣下高等學校辯論大会に參加すべく小名浜高校では先に平で開かれた法政大學辯論大会に二等を獲得した同校普通科二年鷲盛和男君が參加出場することになり昨十二日午后一時成田發論と勇躍出発した

町民体育大會協議會

湯本町公民館体育部會は十一日午后一時から公民館會議室に開催十一月三日行われる町民大会について種目、チーム數等について協議した、種目五十才以上の百米、自轉車競走、集団見合、温泉まつり、紅白球入れ八百米リレー等、參加チームは町内二十一チームである、

寶德院の大祭

植田支局　熊谷保雄

植田町寶德院では來る廿一日開山五百年祭及び川崎大師分靈三周年記念大祭を同寺院に於て催す事となつた

同寺は新義眞言宗に屬し青木山金剛寺と號する本尊は弘法大師で後花園天皇の御代寶德三年（西暦一四五一）三月廿一日宥德阿者梨の開山と云はれ、京都大本山醍醐報恩院の直末、仁和寺宮勅許寺格の壇林であつた、維新前は磐城四ヶ寺の一に數へられ七十三の末寺を有する中本であり德川家光は深く歸依して三十石の寺領を寄進して朱印寺としていた、不幸にして明治四年泉澤廳より廢寺とせられ、爾來荒廢していたが大正七年五月二十日川崎平間寺住職權大僧正佐伯龍雲師の盡力により再興したものである

三年前川崎大師の分靈場となるや各方面よりの參拜者多く今や植田名所の一に數えられている、境内幽雅、奈良朝時代の茶想して商店街は早くも活氣の色を見せている

湯本公民館陣容

各部の執行部員を決定

湯本町公民館では縣下社会教育大會を目前にして各部の執行部員をこの程決定公民館運營に万全を期している、各部の陣容は次の通り

總務部＝飯島隆俊、日野利春、木山茂彦、千葉英一、目黒義介

体育部＝鈴木五郎（部長）櫻林一男、栗原眞衛、橋本正男、佐藤信子外十六名

和樂部＝鯨岡阿美子（部長）比佐廣、矢内トヨ子、楠裕貴外十七名

産業部＝鈴木道太郎（部長）大平一、八矢利吉若松一郎外十七名

社会部＝北澤内次（部長）佐藤正二、石井一男、塚本タケ子、高木フデヨ外十六名

厚生部＝樋口リウ（部長）黒羽根榮雄、佐藤武、沖田トメ外十四名

教養部＝長山早苗（部長）鈴木謙四郎、高木フデヨ、佐藤義隆、二瓶英男、原ラク、織内鷹子外二十二名

圖書部＝鹽光雄（部長）宗像正治、鈴木廣道、淺妻ハナ、大田八重子外十五名

なお各部員ともに青年会婦人会を中心として編成したが一般町内有志よりも選拔している

石郡教組の体育大會

十三日午前九時より磐女高校庭に於いて教組石城支部体育大會が開催される種目は排球、庭球、卓球、籠球で參加方法として一人一種目に限定されている

町民大會協議會

十一月三日挙行される小名浜町町民体育大会準備協議会は十五日午前九時より役場會議室で行われる予定である

漁村の悩みを聞く

全國向け街頭錄音

來る二十二日午前十一時より十二時の間小名浜魚市場に於て「漁村の悩みを聞く」というテーマで街頭錄音を行う担當者はNHK仙台中央放送局放送部アナウンサー小松猛、同技術部山崎榮次郎の兩氏で先般海の記念日に郡山局が行つたときは縣内向けの放送であつたが今回は全國に中繼されるものであり、當日は關係者一般の多數參集を望んでいる

國民保險の協議會

湯本町醫藥同交會（代表千葉英一氏）では十三日午后六時から公民館で湯本町國民保險運營について協議会を開催する、

縣經濟委の水試調査

縣議会經濟委員会委員長天野光晴氏一行七名は小名浜水産試驗所調査のため來る十七日來小することになつたが當夜は小名濱一泊翌十八日は小名浜海上保安部に敬意を表し巡視船「もがみ」を見学ののち歸縣の豫定

下谷中學校を視察（一中）

小名浜第一中學校鈴木校長以下全職員は職業教育關係の優秀学校の授業及び学校施設などを參觀すべく來る二十一日（日曜）早朝出發翌二十二日東京都台東區下谷中学其の他を見学し当日夜行で歸校する、なお昨年は東京都愛宕中学を參觀した

水稻損害の評價

泉の損害請求は千三百件

泉村農業共濟組合では十日午後二時より農業協同組合会議室に於て役員会を開催、二十六年九月末現在にて作製した試算表の承認方を提案し收支決算並に貸借對照表を說明して承認をもとめた

次いで午後三時より共濟組合理事、監事、評價員等の初顔合せをなし水稻損害評價の調査日程を協議、各農家より提出された損害請求一、三〇〇件については調査は評價員を九班に分け実行組合長を加えて各部落毎に十二日午前七時より調査することになり午後四時散会した

安島支店長本宮へ轉任

東邦銀行小名浜支店長安島義知氏はこの程安達郡本宮支店長に轉任することになり後任には川俣支店長山口勇氏が内定され近く着任することになつた

安島氏は昭和二十二年十一月小名浜支店開設と共に初代支店長として着任され以來四ヶ年に亙つて町金融界のために貢献されてきた温厚篤實な士であり、この度の轉任は町民より惜しまれている、

求人

▲男
外務員一名收入多△三輪車運轉手住込二、〇〇〇△味噌醬油醸造工住込一、五〇〇～二、〇〇〇△農夫多數住込一、〇〇〇～二、〇〇〇△水産加工夫多數住込二、〇〇〇～二、五〇〇△製罐熔接見習二名通勤日收八〇円△製油豆腐見習一名通勤日收一〇〇円△雜役多數住込二、〇〇〇～二、五〇〇
▲女
洋裁工見習二名通勤日收一〇〇円△女中多數住込一、〇〇〇～二、〇〇〇

メモの日

今日
池上本門寺お會式（東京）
日蓮上人歿（一二八二年）

貸家
事務所又は店舗向
場所小名濱町本町通り
二階建
詳細面談　姓名在社

うちの坊や
こんなに元氣です
あんなに弱かつたのが森永ビタミン入ドライミルクをのませてからは……とんなに丸々と太つて……とお母さんはホントに嬉し相にニッコリ……
ビタミン入
森永ドライミルク
ダルマ藥局
小名浜町本町
電話二一二番
大事なお子さんの健康と榮養の相談は…

三輪車は
くろがね號
オリエント號
單車は
メグロ號
自動車・三輪車部品・用品販賣（中古車の賣買も）
ことぶき商會
小名浜町本町

美容開設
パーマと着附は
コールドパーマ
皆様の美容室
美容室ハニウ
植田町羽生チエ

回虫
十二指腸虫、蟯虫による病氣が相當多い樣です。
先づ腹痛を始めとして種々な症狀を起します
月に一度の虫下しは
マルヰの藥を服みませう
各種注射藥
藥舗マルヰ
小名浜町西町電一一五

高級服地　男女既成服
註文洋服　婦人注文服
都服裝店
小名浜町本町通り
電話五五一番
募集（男女洋裁師）

第三種郵便物認可　新聞定價一ケ月60円　一部賣3円〔月曜休刊〕　磐城日日新聞　昭和26年(1951年)10月13日　(土曜日)　第358号【2】

治安維持に萬全期す
鈴木署長の初人事
小名浜署の陣容整う

小名浜國家地方警察署は既報の如く十月一日發足し初代署長鈴木龍之助氏次席渡部善正氏、小名浜警察署江名警部補派出所根本重男、仝第五菊地作次郎、仝第六熊田喜雄、交通内勤渡邊喜作、会計兼庶務係書記野崎ミヨ子、車輛主任兼捜査係吉田芳男警ら第三主任

(江名派出所)

巡査部長　穂積　正己

江名警部補派出所直轄第一受持小山田勝之亟、仝第二受持井末次、仝第三菅野末雄

巡査部長　荒井　保

捜査主任(江名派出所)

巡査部長　菅野　忠幸

捜査係兼警備係(江名派出所)猪井勇、豊間駐在所中野茂、鹿島村駐在所連川顯男、住吉駐在所赤間清義、泉村泉駐在所内山平、泉村下川駐在所下田正幸、使丁平子重太郎仝平子タマ、仝(江名)佐藤操、警務係書記(江名)佐星和英

警ら第二主任

巡査部長　穂積　正己

江名警部補派出所直轄第一受持小山田勝之亟、仝第二菅野勝次、仝第三櫻井忠吉、仝第四捜査係兼警備係(江名派出所)猪井勇、豊間駐在所中野茂、鹿島村駐在所連川顯男、住吉駐在所赤間清義、泉村泉駐在所内山平、泉村下川駐在所下田正幸、使丁平子重太郎仝平子タマ、仝(江名)佐藤操、警務係書記(江名)佐星和英

警ら第二主任

巡査部長　荒井　保

野末雄

捜査主任(江名派出所)

巡査部長　菅野　忠幸

捜査係兼警備係(江名派出所)猪井勇、豊間駐在所中野茂、鹿島村駐在所連川顯男、住吉駐在所赤間清義、泉村泉駐在所内山平、泉村下川駐在所下田正幸、使丁平子重太郎仝平子タマ、仝(江名)佐藤操、警務係書記(江名)佐星和英

警ら、警務係長

警　部　渡部　善正

警備係長

警　部　補　村上　正春

警備係主任

巡査部長　新妻　義男

警備係國分治、仝佐藤靜

捜査係長

警　部　補　渡部　富男

捜査主任

巡査部長　小林　利明

捜査係高嶺武信、仝新谷至誠、仝常松善一

防犯主任

巡査部長　布施善次郎

防犯係大山喜代朔、鑑識係佐藤一、仝書記鈴木フミ、送致係吉田清、司法内勤書記鳥居ミヨ、看守係大橋豊之信

会計主任兼警ら第一主任

巡査部長　小澤　善記

作文

新校舎に移轉して

長倉小六ノ二　市毛孝子

今日からいよ〳〵二學期です。一学期の時は、古い学校のため勉強もろくに出來ませんでしたが、今日からは、新校舎で午後まで勉強が出來るのでなんだかゆめのようです二部がなくなつたので、みんな学校の行き歸りは一しよにできるので、うれしくてたまりません。古い学校の時は、風がふくと屋根がめり〳〵してふつとびそうになつたりガラスがわれたり、雨がもつたりしました。古い学校にいたときは、そうきんで、かけていましたが、新校舎へきてからはぬかぶくろでふき一人一人はたきをかけるようになつたので、はじめてお そうじをした時は、ざらざらしていた教室もろう下も今ではぴかぴかになりました。

ぎようぎもよくなりみんな右がわを歩くようになりました、かく學級にはスピーカーがとりつけてあるので、用事のあるときなど、とてもべんりです。いままでより學校が大きくなつたので、職員室のおそうじなども、とても大へんです。

私達は小学校のさいごう學年なので一年生や二年生のめんどうをみたりするので一校舎に一組づつ六年生がいるのです。いままでいた學校は古くてられたので新校舎とはくらべものになりませんしゆうがく旅行も、もうすぐでこれからは一生けんめい勉強したいと思います

(おわり)

新らしい學校

五ノ三　松崎康子

私達は、郡下一立派だといわれる、新校舎で、二學期から、お勉強することになりました。お引越しませんでした。私達は、新校舎へ、元氣一ぱいに、通つています。お引越の時にわ、いくらこわれている学校だといつても何年間も通學したおせわになつた校舎、私のお母さん等が、卒業された思い出多い学校なので、私は何となく、行きたくないなあと思つたことがあります。けれども新しい学校をみると、又新しいきぼうがわいてきます。いままでの二部授業はなくなり、みんな一度にそろつて通学ができ一日ゆつくり勉強できますので、うれしくてなりません。登校のことを考えるとラジオ体操に行くための朝起きも今まで、ねぼうの私も一人で元氣よく起きられます。明るい教室、一人掛けの新しい机何を見ても新しいものばかりなので、ほんとうにうれしくてなりません、この新しい學校で勉強の出來る私たちは何と幸福なことでせう

東北のノンプロ
地元より磐城クラブ
前年優勝常磐が出場

東北社會人野球連盟主催秋山形……(秋田臨港)

第五回東北選抜都市對抗野球大会は來る二十日平地元代表(磐城クラブ)市市營球場、二十一日常前年度優勝(常磐炭礦)磐炭礦湯本淺貝球場の兩球場に於て東北六縣の八チームが覇を爭うことになつた、

福島……(全日東紡)

岩手……(釜石製鐵)

青森……(青森ユニオン)

宮城……(仙台鐵道)

磐崎西郷の道路改修

磐崎村西郷(區長大平忠一郎氏)では去月二十九日より同村西郷地内の村道(約千五百米)修理のため國鉄よりバラスの拂下をうけ同地内の約二百名の勞力奉仕により工事を續けていたがこの程完成した

火藥取扱者の試験

縣では本年度第二回丙種火藥類作業主任者と甲、乙火藥類取扱主任者試験を十二月四日より行うが受験希望者は十一月十日まで願書を縣商工課に提出するよう

期日十二月四日筆記試験

仝　五日口頭試問

場所　郡山市商工會議所

石城地方事務所

泉駅前優勝
部落対抗野球

泉村部落少年対抗野球大会は去る六、七日の兩日午前九時より行われ、熱戰の結果驛前チームが優勝した、試合成績は次の通り

駅前1—0泉町、玉露5—4舊藩

準決勝

玉露7—4下川

駅前8—0滝尻

決勝

駅前14—0玉露

住吉神社大祭
奉納劍道大會も行う

小名浜町住吉鎭座住吉神社の大祭は本日行われるが仝日小名濱第二劍友クラブ(会長樋本佐多壽氏)では仝神社境内に於て發会式並に奉納劍道大会を催す、また小名浜町消防團第五、第六分團ではこの程購入したトウハッポンプの披露を兼ね放水試験を行う

植田で小型運轉手試験

小型自動車運轉免許試験は今月下旬頃植田町に於て行われる今回の試験は

湯本——平工

内郷——双葉

磐高不戰

第二日目(十四日)

準決勝、決勝及び第三位決定戰

小名浜町の秋季清潔法

小名浜町秋季清潔法は本月十五、十六日に施行されることになつた

十五日は家屋で特に便所の清掃には一段と重点をおかれたい由

十六日は下水溝で役場厚生課のエンジンガスターはこれに呼應して町全般に活躍する筈であるが二日間で廻りきれない所は引續き撒布することになつている

ラグビーの予選(湯本)

平連合青年会主催、全國高校ラグビー浜通り豫選は本十三、四の兩日湯本高校グランドで開く、組合せは次の通り

第一日目(十三日)

磐城座で自發電
ファンの要望に應え

小名濱町映画常設館磐城座では、常にファンの要望に應えサービスに万全を期しているが今日此の頃の停電に依るお客樣の不便を考慮し、巨費を投じて自家発電裝置を施設中であつたが、この程完成し本十三日からお目見得することになり如何なる電力狀況下でも映寫出來得るようになつた、自家發電は平均電力によるため從來の電力の強弱による調節の不便もなくスクリーンはむしろ從來より鮮明で錄音もはつきりしているので映画ファンには何よりの贈ものとして非常に期待されている

運動會便り
縣職員組合

福島縣職員勞働組合石城支部主催福島縣出先機關協議会後援になる組合員親睦家族慰安大運動会を來る十四日(日)平工業高等学校校庭で開催する「姫君の御旅行」「自轉車おそのり競走」「處世競走」等新趣向のプログラムが盛澤山折込まれ賞品もどつさり準備してあるそうで御家族の皆樣の多數御來場を希望している

錦町呉羽工場

一九五一年秋の最終を飾る浜通り隨一とも言ふべき呉羽化学錦工場大運動会は來る十四日日曜日同工場グランドに於いて行われるこの日は職場對抗競技假裝行列等何れも思考をこらし工場入口グランド入口には大運動会歡迎アーチも建ち万全の準備がおはり各職場選手は腕によりをかけての猛練習を行つている

急行より飛降りて重傷

飯野村堀ノ内一六無職加藤タキ子(二二)さんは十一日午前八時上り急行列車が平駅で十四分おくれて發車したため普通列車とまちがつて乘車し湯本病院にかつぎ込まれた

天氣豫報

【本日】北西の風良い天氣です

【海上】穏やかな方ですが明日は北西の風で沖合は一時波立ちましょう

魚菜市況 12

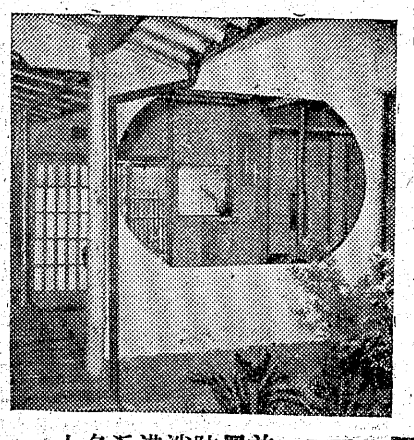
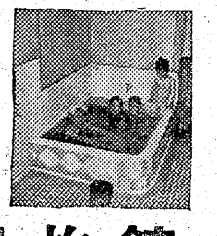
【小名浜中央青果市場】

白菜四〇〜五〇▽なす二〇〜二五▽里芋四八〜五七▽なた豆五〇▽たまな七〇〜一〇〇▽ねぎ五〇〜五五▽きうり七〇〜一二〇▽どぼう八六▽人蔘二五〜六〇▽長大根三〇〜四〇▽丸大根三五〜五五じやがいも四二▽玉ねぎ二五〜四〇▽ほうれんそう一ワ三、七〇▽リンゴ一箱(四貫五百匁)九〇〇〜九五〇▽柿一箱四〇〇梨八〇〜一一〇▽みかん七三〇▽卵一ヨ一二〜一三、八〇

【小名浜魚市場】

さんま一〇七〜一一八▽かつを三〇〇▽さけ六五〇▽平目六三〇▽えび八二〇〜一、一〇〇▽はも一六〇〜二二〇▽きす一九五▽ぎす一七〇▽たこ一一〇〜一二〇▽さば四〇▽黒子四〇▽唐人一七

◎工員募集◎
職工住宅付き
年齢　男二十才以上四十才迄
　　女十八才以上三十才迄　夫婦者可
製函製材經驗者若干名
希望者は履歴書持參來所されたし
泉駅前
和田製材木工所
電話三十一番



御披露
この度閑靜優雅な数奇屋造りの客間(十四室)の新装なり亦浴場も完成いたしました。
何卒行樂に宴会に團体に御家族連れに是非御利用の程を偏に御願い申上げます
玉屋旅館
小名浜港消防署前
(駅より徒歩五分)

文房具と運動具の店
坪内商店
小名浜町上横町
(消防署隣)

女中さん急募(二〇才—三〇才)
蒲燒
壽し
小名浜町
一平
電話四五一番